

## 費用対効果試算結果

各項目の定義	
費用対効果	人件費相当削減額 - RPA 費用 - AI-OCR 費用
人件費相当削減額	削減業務時間 × 人件費単価 人件費単価 = 足立区常勤職員平均給与（平成 29 年度）/ 常勤職員年間就業時間 = 8,781 千円 / 1,860 時間 4,721 円/時
RPA 費用	RPA ツールライセンス費用
AI-OCR 費用	AI-OCR サービス利用料（従量制） 0.8 円/項目 × 読込項目数 × 消費税

費用に含めないもの
RPA 構築コスト、AI-OCR の帳票設定コスト 本検証段階では、職員の構築可能範囲が明確になっておらず、委託の要否、規模等が確定していないため。
RPA 用パソコン、AI-OCR 用スキャナー、各種必要なアプリケーションの購入費用 本検証段階では、RPA の実行環境に関する検討まで行っておらず、必要台数、管理体制が確定していないため。

所管	業務名称	削減業務時間	人件費相当削減額
課税課	特別区民税・都民税申告書データ入力業務	102 時間	481,542 円
	給与所得者異動届出書データ入力業務	538 時間	2,539,898 円
	公的年金等支払報告(再裁定年金)データ加工及び入力業務	308 時間	1,454,068 円
子ども施設入園課	口座振替データ入力業務	76 時間	358,796 円
親子支援課	児童育成手当現況届データ入力業務	196 時間	925,316 円
人事課	通勤手当認定・データ入力業務	216 時間	1,019,736 円
人件費相当削減額合計			6,779,356 円
導入費用合計			2,625,283 円
費用対効果			4,154,073 円